

2025

# 同友しずおか3



VOL.556

「入ってよかった」「続けてよかった」「誘ってよかった」「企業も地域もよくなった!」

私の逸品

(株)榛南自動車学校

変化する時代に頑張る  
自慢の社員たち



静岡県中小企業家同友会



## 中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

### 同友会3つの目的

#### 1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

#### 2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

#### 3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

- 社長はいつも孤独
- 経営の成功体験しか聞けない
- 目の前の仕事に追われる毎日
- 指示待ち社員ばかり
- 経営の悩みを相談する仲間ができた
- 失敗談から勇気とヒントをもらえた
- 将来の会社のビジョンができた
- 自発的な社員が増えた

その答え、**同友会**にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる  
悩み、解決へのヒント、将来への展望。  
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130



## ◆静岡同友会 2025年ビジョン 「企業づくり・地域づくり・同友会づくり」

### ◆ 企業づくり ◆

私たちは、関わる全ての人々が「成長」と「幸せ」を実感できる企業をつくります

### ◆ 地域づくり ◆

私たちは、中小企業と地域が手を取りあい、人々の幸せが見える地域をつくります

### ◆ 同友会づくり ◆

私たちは、企業と地域を守る経営者の<sup>きょうし</sup>矜持と努力を結集し、  
学び・気づき・ワクワク溢れる活動を通して県下1500名会員を実現します

### 新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1115名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
おさだ しずと 長田 鎮人	(株)カデットフロンティア 自衛隊、アウトドア用品の小売・卸売	御殿場	勝俣 智史
にしだ あつし 西田 純	西友エアータック(株) 空調、冷凍設備保守、メンテナンス及び設計施工	御殿場	勝間田 誠
さいとう みつおみ 斉藤 光臣	富士エナジー(株) 電力小売業 (一般家庭から工業用の電力プランの提案・販売)	三 島	増田 隼人
あがた 縣 あずさ	(株)山崎工業 鋳仕上げ、金属熱処理、金属表面処理、焼付塗装	沼 津	山崎かおり
くまがい ちひろ 熊谷 知洋	Bring up Beauty(株) 美容業	静 岡	寺下 新吾
ごとう しょうた 後藤 祥汰	(株)あおば工房 住宅塗装、アパートマンション塗装、外壁屋根リフォーム	静 岡	HP(事務局)
ふると けんいち 古戸 賢一	(株)プラストリー FP オフィス ピーエス・アセット ファイナンシャルプランニング業 (資産形成サポート)	静 岡	HP(事務局)
つじた けいすけ 辻田 敬介	(株)Shinker 広告代理店、マーケティング支援	静 岡	長岡 善章
すずき かずや 鈴木 一也	(株)千手 障がい者就労継続支援A型事業所シュクール 障がい者の就労支援	志 太	山崎かおり
こばやし ひさくに 小林 久城	(株)SWAG 美容業 (美容室の運営)	浜 松	竹内 智哉 (愛知同友会)

※新会員の写真は e.doyu 「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyu からのご確認をお願い致します。



# 変化する時代に頑張る 自慢の社員たち

(株)榛南自動車学校 (榛南支部)

常務取締役 水野 友太郎氏



未来を見据えてワンチームで取り組む

## 繁忙期でも笑顔の職場環境

今回の取材にあたり、社員の方にどんな取材なのか尋ねられ「特別な思い入れのある何かを取材していただんだよ。何だったと思う?」と聞き返すと「絶対社員でしょ!」と即答されました。それだけ社員の中にも水野氏の想いが伝わっていると良く分かり、繁忙期の忙しい中でも社員の方々の笑顔が印象的でした。「素直で自慢の社員ばかりだよ。頑張っているのを目の当たりにすると涙が出るほどうれしい」と水野氏は語ります。

## 大きくなった会社の課題

業績が伸びず大変な時期もありましたが、水野氏の父である



自社の自慢は「社員」



社員が幸せを感じられる会社づくり

社長が、対応車種の拡張や合宿免許など様々な変化に取り組むことで、現在では当時の5倍以上の売上となった(株)榛南自動車学校。しかし、急激な変化によって伴うリスクと常に向き合いつながりながら対応してきたことで、古くからの仕組みがそのままになっていくことが課題として残っていました。大きくなっていく会社と共に増える業務の量。水野氏は「この会社に勤めている社員は幸せなのかなあ?」この会社に勤めて幸せです。って思わせてやる!と決意し、その課題を引き継ぐような形で改革は始まりました。

## 始まりはペーパーレス化

多くの書類を紙ベースで扱っていたことが水野氏の目に留ま



時代に合ったより健全な職場環境に

り、ペーパーレス化への変更を決意。最初は戸惑っていた社員もすぐに慣れて、書類は無くともパソコンがあればすぐに確認できるようなり業務効率が上がったそうです。今では、外部対応が先行して後回しにされていたIT化、DX化の導入にも力を入れたり、朝礼を部署毎にも設けることで、「業務を相談できる場が出来た」という声も挙がっているようです。

社員の意見を親身になって聴き業務効率を改善することで、人的リソースが向上し、時代に合ったより健全な職場環境に変化していると水野氏は言います。社員の潜在能力を引き出すために、まずは水野氏自らが率先して学び、社内にも外部研修を導入するなどの取り組みを行って

## 尊重し合うチームづくり

ラグビーワールドカップで日本代表が掲げたスローガンの「ワンチーム」というキーワードと「感謝」という言葉が何度も水野氏から出てきました。仕事においてもチームで結果を出すには、メンバーが一致団結して協力することが重要であり、人それぞれの業務や個性を理解し尊重し合うチーム作りをしなければなりません。そこには、様々なことへの感謝が必要です。そんな未来を目指した改革は、これからの社員の笑顔を増やしていくのだと感じました。

取材 記事・河内崇文氏

(株)スマートブレイン・榛南支部

### (株)榛南自動車学校

〒421-0421 牧之原市細江1731

TEL : 0548-22-0272

URL : <https://hainanjiko.co.jp/>

設立 1964年

社員数 正社員121名、パート21名

入会年月 2023年3月

事業内容 自動車教習所

### 3本柱で一步一步丁寧な企業成長をめざす

Queen Clarion(株) (クイーンクラリオン)  
代表取締役会長 堀田 久美氏 (富士支部)



Queen Clarion(株) COO 副島理子氏 (左)、CEO 堀田久美氏 (右)

今回の取材先は菜桜助産所の代表であり、合同会社asterisk軸の代表社員である堀田久美氏です。

**持ち前のチャレンジ精神が  
新会社設立のきっかけに**

堀田氏は平成2年3月に日本赤十字看護大学にて看護師免許・保健師免許を取得したのち、静岡県立厚生保育専門学校で助産師免

許・受胎調整指導員資格を取得しました。堀田氏が助産師を目指したきっかけは、自身が難産の末に生まれたことや、いとこが赤ちゃんの時に亡くなってしまった経験が影響しているそうです。助産師免許を取得後、静岡赤十字病院、

開業医に勤め、大学の教員を経て平成13年に「菜桜助産所」を開業。しかし、経営難に直面し、順天堂

大学や浜松医科大学で教鞭をとって経済的な安定を取り戻しました。その後は、研究を深めるために東京大学大学院医学系研究科博士課程を修了しました。現在では31名の社員と共に訪問看護ステーション3か所、一時保育事業所、助産院を運営しながら、東京大学大学院医学系研究科にて客員研究員を継続しているそうです。この度、新会社である「Queen Clarion(株)」を設立したということで取材しました。

新会社の事業内容としては、主に小規模の会社を運営している起業家を対象として、会社の仕組みと組織化でビジネスを自動化させ飛躍させるための研修やコンサルティングを行っています。新会社設立のきっかけは、税理士から課税対象(講演会等)の売り上げが急激に伸びたことで、非課税対象(出産等)との仕分けが複雑で面倒だと言われたことでした。「それならば課税対象の事業を独立させて会社にしてしまえ!」と堀田氏らしいチャレンジ精神からQueen Clarion(株)の設立に至りました。

#### 経営の新たな視点を求めて 同友会へ

堀田氏の入会のきっかけは、富士支部の小川友代氏(株)仕出しおがわ)と10年ほど前に「産後ママ

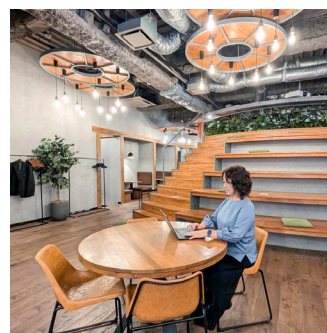
応援弁当」に一緒に取り組んだことでした。そこから交流が始まり同友会に誘われたそうです。医療以外の分野である完全な異業種の交流ができ、様々な角度から話が聞けたり、自分とは違う視点の意見が聞けたりと、魅力のある会だと思いい入会を決めたそうです。同業者の先輩方の常識と堀田氏の常識とのギャップに考えることがあり、一般的な経営者の考え方や意見を聞きたかったのも入会のきっかけの一つだと言います。

#### 三本の柱で安定した発展をめざす

「今後は同友会での学びを生かして、複数の柱で経営の安定化をはかりつつ、一つ一つの事業も丁寧に発展させていきたい」と堀田氏。二つの事業(菜桜助産所・合同会社asterisk軸)では多くのスタッフを抱えています。研修事業は少人数で始められるというメ



asterisk軸 & 菜桜助産所 & クラリオン 社員集合写真 (前列中央: 堀田氏)



オフィス共有スペース

#### Queen Clarion(株) (クイーンクラリオン)

〒416-0945 富士市宮島1062-8

URL: <https://queenclarion.com/>

設立 2024年

社員数 2名

入会年月 2018年2月

事業内容 研修・コンサルティング

リットを生かして、東京青山でキラキラ楽しくやっていきたいと新会社の展望を語りました。

三本の柱を建てて地盤を安定させ、しっかりと地に足をつけて。パワフルに会社を運営していく堀田氏に元気をもらいながらの会社訪問でした。

取材: 渡邊 正仁氏  
(有丸之工務店・富士支部)

# 第55回中小企業問題全国研究集会in愛媛

## 先達に学ぶ 今を生きる 未来を変える

2月6日(木)～7日(金) 愛媛県民文化会館ほか

2月6日(木)～7日(金)にかけて愛媛県松山市にて中小企業問題全国研究集会が開催されました。当日は全国より総勢173名が集い、静岡からは21名が参加しました。1日目は、賃上げできる企業づくりや企業変革、事業承継、地域づくりなどをテーマに4会場13分科会と見学分科会の計14分科会が開催されました。

2日目は愛媛県民文化会館にて全体会と記念企画、特別講演が行われました。全体会は渡部伸哉実行委員長の開会宣言でスタート。冒頭、開催地を代表して米田順哉



全体会記念企画『『労使見解』発表から50年』

愛媛同友会代表理事、主催者を代表して広浜泰久中同協会長が挨拶しました。来賓からは菅規行愛媛県副知事、藤田仁松山副市長よりご祝辞がありました。

労使見解発表50周年を記念した記念企画では、藪修哉氏(株)ミル総本社相談役・京都同友会相談役が「人を生かす理念経営」人間尊重の経営で新しい歴史を創造する」をテーマに講演。続いて特別講演ではサッカー日本代表の監督を歴任され、現在は愛媛県今治市でFC今治のオーナーを務める岡田武史氏(株)今治・夢スポーツ代表取締役会長)が登場しました。

最後に中山英敬中同協幹事長が2日間の総括を行い、次回全研の開催県となる岩手同友会代表理事の田村満氏の閉会挨拶で終了しました。

以下、参加されたお二人からの感想をご紹介します。

**同友会三つの目的に向かう多くの学びと  
気付きを得た全国大会**

愛媛同友会は、2016年秋に静岡同友会で痛と闘いながら最後の報告をいただいた、故鎌田哲雄事務局長が立ち上げに御尽力された同友会です。出発前に格言カレンダーのお礼の手紙を奥様からいただき、感動しながら参加した第13分科会はその愛

媛同友会特別分科会として「倒産のどん底から復活できた力の源」をテーマに設定された分科会でした。大野栄一氏(株)ディースピリット)の報告で、①倒産から学ぶ教訓②アントレプレナーシップ(困難な状況でも諦めず挑戦し続け自らの可能性を信じ行動する勇氣)と技術経営の融合③同友会のあり方、の3つの観点は、これからの自社経営と同友会活動に重要なことでした。

2日目の記念企画は「人を生かす理念経営」をテーマに藪修哉氏が報告。労使見解こそ会社経営の根幹である事を更に強く決意しました。続く岡田武史氏の記念講演では、「地域と人をつなぎ、次世代に心の豊かさを残す」というチームづくりから地域に繋げる大切な事を教えていただきました。今回の全国大会も、同友会三つの目的に向かう多くの学びと気付きをいただきました。

私はこの度、2026年7月に静岡で開催される中同協第58回定時総会の実行委員長を拝命いたしました。皆様のご協力をいただきながら、NEXT50フォーラムで学んだ静岡同友会の格言を胸に、誇りを持ってチャレンジして参ります。どうぞよろしくお願いたします。

宇佐美 健介氏  
(株)エーエージェントつさみ・富士宮支部

**社員の自主性、社風づくりに企業変革  
支援プログラムを使わないと損!**

私は、吉田ひさ子氏(南いわてにつかこコミュニティ企画・岩手同友会)が報告した第7分科会に参加しました。その中でも一番印象に残ったのが「企業変革支援プログラムを使わないと損」という話です。私自身、昨年に経営指針を創る会を受講し修了

生となりました。その際に経営者としての「覚悟」が固まったと同時に、これからの未来への高揚感が高まったことを改めて思い出しました。その一方で私は、私だけ勉強しなかった気になっていると痛感しました。「そもそも経営指針書を創った際に社員や幹部と共に参画していないではないか!」と気付きました。討論でも「社長から従業員へ確認する事の大切さ」について語り合い、私にとって最も大きい学びとなりました。帰路した私は、真つ先に社員に謝りました。私はまたしても一人で走り、皆に確認することを怠っていた事を：私は事務局にすぐさま教材を注文し、来期の経営指針は幹部と共に学び合い創ろうと宣言しました。余談ですが社員からは「ようやく気付きました?笑」と失笑された私でした。(笑)

大滝一成氏(旭工業(株)・静岡支部)



静岡から21名が参加し全国の仲間と学びあう

### 第3回青年部東海合同例会in愛知

## 『人を生かす経営』の理解を深める

2月21日(金) ホテルグランドティアラ南名古屋

東海合同例会は愛知、岐阜、静岡の3県の青年部や青年同友会が中心となり、同友会のめざす企業づくりの根幹である「労使見解を学ぶ」ことを目的とし、2022年度からスタート。3年目となった今回は「人を生かす経営」の理解を深める「未来を担う青年経営者の成長」と題し、愛知県安城市にて開催しました。

基調報告は松村祐輔氏(株)BeBlock・愛知同友会副代表理事)が「同友会を学び倒せ!!」「労使見解」「自主・民主・連帯の精神」の理解と実践」をテーマに登壇。同氏は同友会で労使見解を学び、「自主・民主・連帯の精神」を自身(自社)において「自律・自浄・自走」と置き換えて、社内風土として根付かせています。引き続き行われた分科会では、第1分科会



第2分科会で報告する小野寺氏(右)

は愛知青年同友会の千賀信義氏(株)レジスタ)が「社員が幸せに働ける会社づくりとは」社員の自主性の発揮」をテーマに報告。第2分科会は静岡同友会の小野寺敦嗣氏(富士設計(株)・富士宮支部)が「強靱な経営体質をつくる経営者の姿勢とは」社員のやりがいと働きがい」をテーマに報告しました。分科会終了後は懇親会が行われ、基調報告や各分科会の学びを振り返り、労使見解への理解を深めると同時に、県を越えた交流の機会となりました。

#### 〈参加者感想〉

2月21日、三河安城で開催された「第3回東海合同例会」に参加しました。会場は各県の若手経営者で熱気に満ちていました。基調報告では、(株)BeBlockの松村祐輔氏が「同友会を学び倒せ!!」をテーマに、労使見解や「自主・民主・連帯」の理解と実践について講演されました。松村氏が15年間経営指針を作り続け、社員と共に会社のビジョンを築いている姿勢が印象的でした。続く分科会では、(株)富士設計の小野寺敦嗣氏が、若くして経営者となった覚悟や責任感について語り、同友会の学びを活かしていることが伝わりました。報告後のグループ討論では、同世代の経営者と悩みや課題を共有し、創業者と承継者の視点の違いや強靱な経営体質について意見交換しました。共感や新たな気づきが多く、実践につながる貴重な学びの場となりました。

勝又舞太氏

(なごみ行政書士事務所・富士宮支部)

### 第14回ダイヤモンドカレッジ

## 想いをつなぐ事業承継

2月14日(金) 松本工業(株)

第14回女性部ダイヤモンドカレッジでは、「同友会とわたし」想いをつなぐ事業承継にむけて」をテーマに、富士市内で水回りの設備工事業を営む(株)植松設備の後継者、植松昌(さかえ)氏が登壇されました。会場は富士支部長を務める松本工業(株)の新社屋をお借りし、明るく開放感のある雰囲気の中で報告いただきました。植松氏の体験談は、仕事への向き合い方やリーダーシップについて深く考えさせられるものでした。

植松氏は、お母さまのサポートとして入社した当初、社員から「娘さん」としか認識されていなかったそうです。しかし、作業着に身を包み、材料運びや掃除など、現場で自らできることを探し続けるうちに、次第に「さかえさん」と名前と呼ばれるようになったといいます。このエピソードには、私自身も共感し、思わず涙がこぼれました。

また、良かれと思つて始めた工程を視覚化する取り組みの中では、社員との大きな衝突もあったそうです。しかし、社員に世話を焼きすぎたことに気づき、口を出不さずにあえて見守る姿勢へと変えたことで、社員が自ら工程表を作り、朝礼で現場の気づきを報告するようになり、会社の雰囲気が変わっていったと話しました。社員の自主性を尊重しながら組織を成長させるその姿勢には、心から敬意を抱きました。

3年後にお父さまから事業を承継する予定ですが、引き継ぐことがゴールではなく、「その先の未来を見据え、さらに良い形にして次へつなげていきたい」と想いを語りました。

その後のバズセッションでは、「事業を



事業承継について報告する植松氏

深沢麻衣子氏(南深沢製帆店・静岡支部)

## 第52回定時総会 5月12日(月)静岡市内にて開催 記念講演テーマ決定! 「理念?そんなものねえよ!」からスタートした価値観共有経営!!

県同友会全体の定時総会は5月12日(月)15時からグランディールブuket(静岡市)にて開催します。

余寒の続く2月19日、総会記念講演に登壇いただく、「株式会社 東邦プラン」へ、井上・松葉代表、宇佐美副代表、秋山事務局長にて表敬訪問を行いました。神奈川県川崎市、JR南武線鹿島田駅から徒歩すぐのビル7階最上階で広告業務全般(広告、WEBデザイン)を手がける同社。現会長(前代表取締役)の本多修氏(神奈川同友会代表理事)と上野事務局長がお出迎えていただきました。

早速、記念講演の打合せに入り、本多氏の波乱万丈の歩み、会社の成り立ち、経営危機、社員との関係、事業の在り方、事業承継などについて、赤裸々に実体験を聞かせていただきました。本号では総会当日の記念講演の《ほんのひと部》をご紹介します。



静岡での講演を楽しみに本多氏(中央)を囲んで記念撮影

### 実直な姿勢、諦めない実践の記念講演

現在の東邦プランは年商6億、社員32名、平均年齢28才の若手が活躍する広告業務のグループ。かつて本多氏が抱いた「できるまでやる、つらいのは我慢、やられたらやり返す、辞めたやつが悪い」の社風は微塵も感じない。「豊かな感性を育む、一人ひとりに感動を伝

える、幸せを広げる」と理念に掲げる。

大学時代からアルバイトを転々とし、迎えた1989年。見かねた父が有限会社東邦プランを設立。本多氏27歳。地元と同級生を誘って経営者人生をスタートさせました。辛くても苦しくても、夢を語りあいながら仲間と共に経営に邁進。しかし、激動の時代の中、経営危機の波が幾重にも襲った。バブル崩壊、リーマンショック、取引先の倒産、不渡り、売上半減、負債額1億超...絶望の淵に立った本多氏が取った行動とは...経営指針を創るまで、社員から理念って何ですか?と聞かれても「理念?そんなものねえよ!俺が教えてくれ」と言ったこともあったと話した。

「壮絶な創業者人生、いくつもの経営危機、同友会との出会い、経営指針の浸透、社員との真の価値観共有...経営者の実直な姿勢、諦めない実践の連続が会社を変革させていく記念講演に、多くの会員の参加をお待ちしています。出欠回答はe.doyousケジュールからお願います。

## イントロセミナー特別企画 新春座談会 2025年の展望を語り合う

1月イントロセミナー「新春座談会」未来を見据え2025年の展望を語り合おう!」をテーマに開催。新会員2名、入会候補の「未来会員」1名参加しました。座談会は①自社のある地域の課題、②業界の課題、③自社の抱える課題を切り口に本年の展望を語りあいました。共通課題として「地域の人口減少とそれに伴う若年層の人手不足」「自社固有の役割の明確化」「社員教育の仕組みづくりや待遇改善」などが挙げられました。今後の取組みでは「自社の得意分野を掛け合わせることで新たな仕事を創り出したい」「生成AIなどが一般的になる中で、どのように自社に取り入れ活用できるのか模索していきたい」「子どもが憧れる職業になるために発信力を強化したい」「プロフェッショナルの育成」など、いかにして他社との差別化を図り、地域になくはない企業に成長していくのか、またそれをどのように外部に発信するのか議論を深めました。

# 3月・4月

## DOYU CALENDAR

3月16日(日)～4月15日(火)

3月 17日(月)	共育委員会 (18:30 ZOOM)
18日(火)	連合静岡との意見交換会 (10:00 同友会事務局) 県障がい者問題委員会オープン勉強会 (19:00 同友会事務局)
19日(水)	沼津例会 (19:00 沼津商工会議所) 志太例会 (18:30 藤枝Biviキャン) 榛南例会 (19:00 牧之原市商工会)
24日(月)	フォーラム実行委員会 (18:00 ZOOM) 県組織増強委員会 (18:00 同友会事務局&ZOOM) 女性部DC幹事会 (20:00 ZOOM)
25日(火)	県政策委員会 (18:00 同友会事務局&ZOOM)
27日(木)	県理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM) 中遠例会 (19:00 ワークピア磐田)
28日(金)	同友会オリエンテーション (19:00 同友会事務局&ZOOM) 三島例会 (19:00 調整中)

31日(月)	県例会企画委員会 (18:30 ZOOM)
4月 1日(火)	県青年部連絡会 (19:00 同友会事務局&ZOOM)
1日(火)～ 2日(水)	県共育委員会主催 合同入社式・若手社員研修 (9:30 クーポール会館・パルシェ貸会議室)
3日(木)	正副代表理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM)
8日(火)	静岡総会 (18:30 ホテルグランヒルズ静岡)
9日(水)	御殿場総会 (18:00 THE GOTEMBAKAN)
11日(金)	富士宮総会 (18:30 志ほ川バイパス店)

《 あなたのスケジュールノートに  
必要事項をご記入ください 》



## 静岡県中小企業家同友会会費 口座振替のお知らせ

口座振替日/2025年4月7日(月)

振替会費/令和7年度上期会費(令和7年4月～令和7年9月)

振替額/県会費42,000円、支部費(下記の通り)※休会者:県会費21,000円(支部費なし)  
(伊東・三島・沼津・富士・富士宮・志太・榛南支部所属の会員 6,000円)

上記の通り、会費をご指定の口座から振替させていただきますので、ご確認をお願い致します。

なお、領収については、通帳への記帳をもって代えさせていただきます。

納入代行会社は「三井住友カード株式会社」(IHSMBBCファイナンスサービス)、通帳印字は「SMBBC(ドウユウカイ)」  
名で引き落としされますのでご注意ください。

\*会費は消費税法基本通達5-5-3に該当する科目のため、不課税となります。

課税仕入れにしないようお願いいたします。

\*当会はインボイス発行事業者ではありません。

### 訃報

2月に静岡同友会会員の堀谷匠氏(堀谷 静岡支部会員)がご逝去されました  
謹んでご冥福をお祈りいたします